



2021年8月13日

各位

会社名 ブリッジインターナショナル株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 融 正
 (コード番号：7039 東証マザーズ)
問合せ先 取締役常務執行役員
 経営企画本部長 金澤 史 英
 (TEL. 03-5787-3030)

2021年12月期 連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社グループは、2021年8月13日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表しました2021年12月期の連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	5,590	485	487	328	91.52
今回修正予想 (B)	5,590	543	539	388	106.71
増減額 (B-A)	0	58	52	60	-
増減率 (%)	0	11.9	10.7	18.4	-
対前年増減率 (%)	53.3	23.9	22.3	32.5	-
ご参考 前期(2020年12月期)	3,646	438	441	293	82.71

2. 修正の理由

2021年12月期の連結業績につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による不透明感が続く中、インサイドセールス事業については企業の法人営業活動が訪問中心から電話やメール、オンラインツールを活用したインサイドセールスを導入する企業が増え、堅調に業績を伸ばしております。研修事業についてはオンライン研修需要の拡大にあわせ、連結子会社 株式会社アイ・ラーニングの提供形態を集合型研修からオンライン研修へ大きくシフトしたことによりコスト削減がすすみ、結果、利益につきましては前回業績予想を上回る見込みとなりました。

現時点において、新型コロナウイルス感染拡大による影響が2021年12月期以降も継続すると仮定した当社グループの事業及び業績への影響は軽微とみております。その影響は引き続き注視し、今後業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化等によって予想数値と異なる場合があります。

以上